書式第１２号（法第２８条関係）

令和７年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人ＰＡＤＭ

1　事業の成果

特定非営利活動法人 PADM 第 13 期として、皆様のご支援・ご協力により、大変有意義な事業を行うことができました。

今後も PADM は、「遠位型ミオパチーの根治」を目指し、縁取り空胞型、三好型及びがん咽頭遠位型などの治療法・治療薬の開発支援、ならびに患者間の交流促進を柱として活動を推進してまいります。

それでは以下の通り、令和７年度実施の事業内容をご報告させていただきます。

・要望・提言事業

他の患者団体及び患者支援団体との連携に取り組みました。

・研究支援・開発推進事業

令和７年８月には、第 11 回日本筋学会にブース出展を行い、同年９月にも、第 45 回東京理学療法士学術大会にブース出展を行いました。これらの出展において、多くの遠位型ミオパチーの専門医・研究者・製薬会社との意見交換を実施することができました。

令和６年３月 26 日に、世界初となるＧＮＥミオパチーの治療薬「アセノベル」が薬事承認され、同年 12 月から販売が開始される状況にまでたどり着くことができました。しかし、薬剤の供給不足により患者への供給に支障が生じていたことから、一日でも早く安定供給がなされるように製薬会社と連携を図りました。

・理解啓発事業

日々の活動をブログやメールマガジンで発信するとともに、社会への問題提起や認知度向上に努めました。

ホームページでは、患者会の活動やメディア掲載情報、研究開発や製薬に関する最新動向などを随時ブログ形式で発信しました。

令和７年 12 月には、希少疾患の治療薬開発が難しい現状を特集した中で、治療法開発が成功した事例として、会員である熊本の患者を取り上げた報道が行われました。PADM の活動成果が報道機関を通じて広く発信されたことは、「超希少疾病における創薬のモデルケースになる」との、PADM が掲げてきたミッションの一部が達成できたことを示すものと考えております。これまで PADM の活動を支援し、ご尽力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。

・患者交流・自立支援事業

オンライン全体交流会に加え、各地域でオフラインの交流会も開催しました。全体交流会では、テーマを設定して行い、患者同士が実生活に即した情報交換を行いました。

さらに、LINE のオープンチャット機能を活用し、テーマ別のグループを作成。会員同士が日常生活での困りごとや情報を手軽に共有できる環境づくりにも取り組みました。

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【 1,307,644 】円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(円)
要望・提言事業	患者団体会員継続	5月	東京	理事3名 会員3名	希少疾病(難病)患者 患者団体	不特定多数	10,000
研究支援開発推進事業	・第11回日本筋学会学術集会 ・第45回東京都理学療法学術大会	8月 9月	宮城 東京	理事3名 会員2名	医師 研究者 希少疾病(難病)患者 患者団体	不特定多数	227,942
理解啓発事業	・ホームページやメールマガジンによる活動報告 ・メディア取材 ・ヒアリング調査及び報告会	・通年 ・12月 ・1月	・Web ・東京	理事3名 会員3名	希少疾病(難病)患者 患者団体	不特定多数	56,010
患者交流自立支援事業	・オンライン、オフライン交流会 ・オープンチャットグループの運用	6月 7月 10月 11月 12月 2月	Web 東京 広島 熊本	理事3名 会員130名	PADM 会員	130	1,013,692

書式第１３号（法第２８条関係）

活動計算書

令和７年４月１日から令和８年３月31日まで

特定非営利活動法人ＰＡＤＭ

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】経常収益		
1 受取会費		815,000
正会員受取会費	409,000	
賛助会員受取会費	406,000	
2 受取寄附金		446,751
受取寄附金	446,751	
3 事業収益		0
	0	
4 その他の収益		11,130
受取利息	8,934	
雑収入	2,196	
経常収益計		1,272,881
【B】経常費用		
1 事業費		
（1）人件費		0
給料手当	0	
役員報酬	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
（2）その他経費		1,307,644
業務委託費	59,999	
諸謝金	394,110	
印刷製本費	7,920	
会議費	143,145	
旅費交通費	564,249	
通信運搬費	1,130	
広告宣伝費	56,010	
消耗品費	6,688	
賃借料	16,433	
諸会費	54,000	
支払手数料	3,960	
事業費計		1,307,644
2 管理費		
（1）人件費		740,436
役員報酬	600,000	
給料手当	0	
法定福利費	140,436	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
（2）その他経費		883,116
業務委託費	220,000	
諸謝金	321,836	
会議費	30,000	
旅費交通費	153,650	
通信運搬費	79,931	
消耗品費	6,872	
接待交際費	36,993	
支払手数料	33,834	
管理費計		1,623,552
経常費用計		2,931,196
当期経常増減額 【A】－【B】 ・・・①		△ 1,658,315
【C】経常外収益		0
経常外収益計		0
【D】経常外費用		0
経常外費用計		0
当期経常外増減額 【C】－【D】 ・・・②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ・・・③		△ 1,658,315
法人税、住民税及び事業税 ・・・④		0
前期繰越正味財産額 ・・・⑤		6,389,656
次期繰越正味財産額 ③－④+⑤		4,731,341

書式第１５号（法第２８条関係）

貸借対照表

令和８年３月31日現在

特定非営利活動法人ＰＡＤＭ

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】資産の部		
1 流動資産		
現金預金	4,620,504	
前払費用	152,900	
流動資産合計 ・・・①		4,773,404
2 固定資産		
（1）有形固定資産		0
（2）無形固定資産		0
（3）投資その他の資産		0
固定資産合計 ・・・②		0
【A】資産合計 ①+②		4,773,404
【B－1】負債の部		
1 流動負債		
預り金	42,063	
流動負債合計 ・・・③		42,063
2 固定負債		
固定負債合計 ・・・④		0
負債合計 ③+④		42,063
【B－2】正味財産の部		
前期繰越正味財産額		6,389,656
当期正味財産増減額		△ 1,658,315
正味財産合計		4,731,341
【B】負債及び正味財産合計 【B－1】＋【B－2】		4,773,404

書式第１６号（法第２８条関係）

計算書類の注記

特定非営利活動法人ＰＡＤＭ

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年７月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

２．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	要望・提言事業	研究支援・開発推進事業	理解啓発事業	患者交流・自立支援事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益							
１．受取会費	2,780	63,378	32,256	265,168	363,582	451,418	815,000
２．受取寄附金	1,524	34,741	17,681	145,355	199,301	247,450	446,751
３．事業収益	0	0	0	0	0	0	0
４．その他収益	0	0	0	0	0	11,130	11,130
経常収益計	4,305	98,119	49,937	410,523	562,883	709,998	1,272,881
Ⅱ　経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0	600,000	600,000
法定福利費	0	0	0	0	0	140,436	140,436
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	740,436	740,436
(2) その他経費							
業務委託費	0	0	59,999	0	59,999	220,000	279,999
諸謝金	0	0	0	394,110	394,110	321,836	715,946
印刷製本費	0	7,920	0	0	7,920	0	7,920
会議費	0	13,322	0	129,823	143,145	30,000	173,145
旅費交通費	0	161,240	0	403,009	564,249	153,650	717,899
広告宣伝費	0	0	56,010	0	56,010	0	56,010
通信運搬費	0	1,130	0	0	1,130	79,931	81,061
消耗品費	0	0		6,688	6,688	6,872	13,560
賃借料	0	0	0	16,433	16,433	0	16,433
接待交際費	0	0	0	0	0	36,993	36,993
諸会費	10,000	44,000	0	0	54,000	0	54,000
支払手数料	0	330	0	3,630	3,960	33,834	37,794
雑費	0	0	0	0	0	0	0
その他経費計	10,000	227,942	116,009	953,693	1,307,644	883,116	2,190,760
経常費用計	10,000	227,942	116,009	953,693	1,307,644	1,623,552	2,931,196
当期経常増減額	△ 5,695	△ 129,823	△ 66,072	△ 543,170	△ 744,761	△ 913,554	△ 1,658,315

３．　役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
（活動計算書）			
業務委託費	220,000	0	220,000
活動計算書計	220,000	0	220,000

書式第１７号（法第２８条関係）

財産目録

令和８年３月31日現在

特定非営利活動法人ＰＡＤＭ

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【A】 資産の部			
1 流動資産			
現金預金		4,620,504	
ゆうちょ銀行通常貯金	4,620,504		
前払費用		152,900	
経費前払分	152,900		
流動資産合計 ・・・①			4,773,404
2 固定資産			
（1）有形固定資産			
有形固定資産計		0	
（2）無形固定資産			
無形固定資産計		0	
（3）投資その他の資産			
投資その他の資産計		0	
固定資産合計 ・・・②			0
【A】資産合計 ①+②			4,773,404
【B－1】 負債の部			
1 流動負債			
預り金		42,063	
源泉所得税預り金	42,063		
流動負債合計 ・・・③			42,063
2 固定負債			
固定負債合計 ・・・④			0
【B－1】負債合計 ③+④			42,063
【B－2】正味財産合計 【A】－【B－1】			4,731,341

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和７ 年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれからの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 ＰＡＤＭ

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）

☑ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役名	（フリガナ） 氏　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間（該当者のみに記入）
1	理事	オダ　ユリコ 織田　友理子		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	令和7年4月1日 ～ 令和8年３月31日
2	理事	サイタ　ユウコ 齋田　ゆう子		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	～
3	理事	マチダ　タケル 町田　建		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	～
4	監事	ウチノ　マサト 内野　真人		令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	～
5				～	～
6				～	～
7				～	～
8				～	～
9				～	～
10				～	～

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人ＰＡＤＭ

	氏　　名	[redacted]
1	水谷　秀則	
2	加藤　美代子	
3	森田　美由紀	
4	笹川　瑞穂	
5	須田 有美	
6	伊藤　暢彦	
7	塩見　奈々	
8	亀井　真紀	
9	中園　靖子	
10	本田　光雅	
11		
12		